

外食産業等と連携した需要拡大対策事業

【3,600百万円】

対策のポイント

国産農林水産物の需要フロンティアの開拓を図るため、産地と外食産業等の連携により、国産農林水産物を活用した新商品の開発やそれに必要な技術開発等を支援します。

<背景/課題>

- ・「総合的なTPP関連政策大綱」に即し、国産農林水産物の競争力を強化し、需要フロンティアの開拓を図ることにより、攻めの農林水産業を推進する必要があります。
- ・近年、安全・安心な国産農林水産物を原材料とすることにより、商品の高付加価値化・差別化を図ろうとするレストランや小売店、食品製造業者等が増加してきており、産地としては、こうした需要に対応した原材料の安定供給が求められています。

政策目標

国産農林水産物の使用量が5年間で10%増加

<主な内容>

1. 生産者と外食産業等との連携体制の構築等

国産農林水産物を活用した新商品の開発やそれに必要な技術開発等を推進するため、生産者等と、外食・中食・加工業者とを結び付けるマッチング会の開催、2による新商品やそれに必要な機械の開発等に当たっての技術指導の取組等を支援します。

2. 産地と複数年契約を締結する外食産業等による新商品の開発や販路開拓の推進

(1) 新商品の開発・試作

国産農林水産物を活用した新商品の開発のためのニーズ調査、新商品の開発に必要な試作費等を支援します。

(2) 新商品の開発等に必要な技術開発等

国産農林水産物を活用した新商品の開発等に必要な機械等の開発・改良等を支援します。

(3) 新商品のプロモーション

国産農林水産物を活用した新商品の試食会等のプロモーションイベントの開催を支援します。

(4) 原料原産地表示の促進

国産農林水産物を活用した新商品に対する効果的な原料原産地表示の検討等を支援します。

〔補助率：定額、1/2以内〕
〔事業実施主体：民間団体〕

お問い合わせ先：

生産局園芸作物課園芸流通加工対策室（青果物）	(03-3501-4096)
生産局地域対策官（茶等工芸農作物）	(03-6744-2117)
生産局牛乳乳製品課（牛乳乳製品）	(03-3502-5987)
生産局食肉鶏卵課（牛肉等）	(03-3502-5989)
政策統括官穀物課（穀類）	(03-6744-1392)
政策統括官貿易業務課（麦類）	(03-6744-9531)
政策統括官地域作物課（いも類）	(03-6744-2115)
林野庁経営課（特用林産物）	(03-3502-8059)
水産庁加工流通課（水産物）	(03-6744-2350)

外食産業等と連携した需要拡大対策事業

【平成27年度補正予算:3,600百万円】

国産農林水産物の需要フロンティアの開拓を図るため、産地と複数年契約を締結する民間企業(外食・中食・加工業者)に対し、国産農林水産物を活用した新商品の開発やそれに必要な技術開発等を支援。

事業スキーム

事業実施主体:民間団体

<事業の主な内容>

生産者等と外食産業等の連携体制の構築等

事業実施者:民間企業等
(外食・中食・加工業者)

<対象品目>

- ・農産物(青果物、茶、いも類、穀類、砂糖 等)
- ・畜産物(牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵、畜産副産物、牛乳乳製品)
- ・特用林産物(きのこ類、山菜 等)
- ・水産物

原材料の安定供給(複数年契約を締結)

<事業の主な内容>

- ・新商品の開発・試作
- ・新商品の開発等に必要の機械等の開発・改良
- ・新商品のプロモーション
- ・原料原産地表示の促進

産地(生産者、生産者団体等)

輸入品に対する競争力を強化し、国産農林水産物の需要を拡大!

国産農林水産物を活用した新商品開発の事例

産地直送や旬にこだわった国産果実を使った季節のパフェを提供



豆、小麦、砂糖、卵など原料を国産にこだわったどらやきを販売



歩留まりが良く、安全性の高い熟成肉を製造するための微生物の有用性の検証や熟成技術を開発



地元外食企業が開発したいだけ料理を提供



小型のさんまを使った頭や骨まで食べられる干物を開発し販売

